

講師への質問・リクエスト

1. よく聞き取れない表現について

※講師が“プリーズ・ルック・アット・ダ・イエローボックス”と言ったらいつも黄色のボックスの中の日本語の指示を見てください。

1. ファースト・チャレンジ (The first challenge)



CHECK!

よく聞き取れない表現について尋ねるときの表現を学びます。講師に続いて2回リピートします。

①Could you say it again?

クツジュー セイ イツ ダゲン?
(もう一度言ってもらえますか?)

②I said "directions."

アイ セツ(ド) "ディレクションズ."
("directions" [指示] です。)

③Could you type it in the chat box?

クツジュー タイプ イット イン ダ チャット
ボックス?
(チャットボックスに打ってもらえますか?)



④Sure... Here you are.

シユア... ヒア ユー アー

(もちろん...はい、どうぞ。)

⑤I got it.

アイゴット イット

(分かりました。)

2. セカンド・チャレンジ (The second challenge)**CHECK!**

あなたが生徒役になって講師と会話してみましょう！

Student : **Could you say it again?**

(生徒：もう一度言ってもらえますか?)

Teacher : **I said****"directions."**

(講師："directions"〔指示〕です。)



Student : **Could you type it in the chat box?**

(生徒 : チャットボックスに打ってもらえますか?)



Teacher : **Sure... Here you are.**

(講師 : もちろん...はい、どうぞ。)

3. サード・チャレンジ (The third challenge)



CHECK!

下線を埋めながら講師とロールプレイしましょう。2つあります。
※個人情報を伝えたくない場合は仮の情報でも構いません。

ロールプレイ No.1 : 講師へリクエストしてみましょう。

Student : Could you _____ it _____?

(生徒 : もう一度言ってもらえますか?)

Teacher : I said "directions."

(講師 : "directions" [指示] です。)

Student : Could you _____ it in the _____ box?

(生徒 : チャットボックスに打ってもらえますか?)

Teacher : Sure... Here you are.

(講師 : もちろん...はい、どうぞ。)

Student : I _____ it. Thank you.

(生徒 : わかりました。ありがとうございます。)

ロールプレイNo.2 : 講師からのリクエストに回答しましょう。

Teacher : Could you say it again?

(講師 : もう一度言ってもらえますか?)

Student : I _____ "directions."

(生徒 : "directions" [指示] です。)

Teacher : Could you type it in the chat box?

(講師 : チャットボックスに打ってもらえますか?)

Student : Sure... _____ you _____.

(生徒 : もちろん...はい、どうぞ。)

Teacher : I got it. Thank you.

(講師 : わかりました。ありがとうございます。)

次の2へ進みましょう! ↓

2. 分からない単語について

※講師が“プリーズ・ルック・アット・ダ・イエローボックス”と言ったらいつも黄色のボックスの中の日本語の指示を見てください。

1. ファースト・チャレンジ (The first challenge)



CHECK!

レッスン中分からない単語について尋ねる表現を学びます。講師に続いて2回リピートします。

①What's the meaning of this word?

ワッツ ダ ミーニング オブ ディス ワード?
(この単語の意味はなんですか?)

②What's the meaning of "direction"?

ワッツ ダ ミーニング オヴ "ディレクション"?
("direction"の意味はなんですか?)

③I'll type it into the chat box.

アイル タイプ イット イントウ ダ チャット
ボックス.
(チャットボックスにタイプしますね。)

④Could you use more simple words?

クツジュー ユーズ モア シンプル ワーズ?
(もっと簡単な言葉を使ってもらえますか?)

⑤"Direction" is "instruction".

"ディレクション"イズ インストラクション.
("direction"の(意味)は"指示"です。)



2. セカンド・チャレンジ (The second challenge)



CHECK!

あなたが生徒役になって講師と会話してみましょう！



Student : **What's the meaning of this word?**

(生徒 : この単語の意味はなんですか?)



Teacher : **I'll type it into the chat box.**

(講師 : チャットボックスに打ちますね。)



Student : **I got it. Thank you.**

(生徒 : わかりました。ありがとうございます。)



Teacher : **You're welcome.**

(講師 : どういたしまして。)

3. サード・チャレンジ (The third challenge)



CHECK!

下線を埋めながら講師とロールプレイしましょう。2つあります。

ロールプレイNo.1 : 知らない単語に対する質問をしましょう。

Student : What's the _____ of "direction"?

(生徒 : "direction"の意味はなんですか?)

Teacher : "Direction" is "instruction".

(講師 : "direction"は"指示"です。)

Student : Could you _____ it in the _____ box?

(生徒 : チャットボックスに打ってもらえますか?)

ロールプレイNo.2 : 知らない単語に対するリクエストに回答しましょう。

Teacher : What's the meaning of "direction"?

(講師 : "direction"の意味はなんですか?)

Student : I'll _____ it into the _____ box.

(生徒 : チャットボックスにタイプしますね。)

Teacher : I got it. Thank you.

(講師 : 分かりました。ありがとうございます。)

Student : You're _____.

(生徒 : どういたしまして。)

次の3へ進みましょう! ↓

3. 発音について

※講師が“プリーズ・ルック・アット・ダ・イエローボックス”と言ったらいつも黄色のボックスの中の日本語の指示を見てください。

1. ファースト・チャレンジ (The first challenge)



CHECK!

次に、分からない発音について尋ねるときの表現を学びます。講師に続いて2回リピートします。

① **Is my pronunciation correct?**

イズ マイ プロナンス イエーション コレクト?
(私の発音は正しいですか?)

② **Yes, it's correct.**

イエス, イッツ コレクト.
(はい、正しいです。)

③ **This word is hard to pronounce.**

ディス ワード イズ ハード トゥ プロナウンス.
(この単語は発音するのが難しいです。)



④How do I pronounce this word?

ハウ ドゥ アイ プロナウン ス ディス ワード?
(この単語はどのように発音しますか?)

⑤Please listen and repeat after me.

プリーズ リッスン アンド リピート アフタ
ミー.
(聞いた後、私に続いて繰り返してください。)

2. セカンド・チャレンジ (The second challenge)**CHECK!**

あなたが生徒役になって講師と会話してみましょう！



Student : **Is my pronunciation correct?**

(生徒：私の発音は正しいですか?)



Teacher : **Yes, it's correct.**

(講師：はい、正しいです。)



Student : **This word is hard to pronounce.**

(生徒 : この単語は発音するのが難しいです。)



Teacher : **Please listen and repeat after me.**

(講師 : 聞いた後、私に続いて繰り返してください。)

3. サード・チャレンジ (The third challenge)



CHECK!

下線を埋めながら講師とロールプレイしましょう。2つあります。

ロールプレイNo.1 講師へ発音の確認をしましょう。

Student : Is my pronunciation _____?

(生徒 : 私の発音は正しいですか?)

Teacher : Yes, it's correct.

(講師 : はい、正しいです。)

Student : This word is hard to _____.

(生徒 : この単語は発音するのが難しいです。)

Teacher : Please listen and repeat after me.

(講師 : 聞いた後、私に続いて繰り返してください。)

ロールプレイNo.2 講師の発音を確認しましょう。

Teacher : Is my pronunciation correct?

(講師：私の発音は正しいですか?)

Student : Yes, it's _____.

(生徒：はい、正しいです。)

Teacher : This word is hard to pronounce.

(講師：この単語は発音するのが難しいです。)

Student : Please _____ and _____ after me.

(生徒：聞いた後、私に続いて繰り返してみましよう。)

次の4へ進みましょう！ ↓**4. レッスンに関するお願いについて**

※講師が“プリーズ・ルック・アット・ダ・イエローボックス”と言ったらいつも黄色のボックスの中の日本語の指示を見てください。

1. ファースト・チャレンジ (The first challenge)**CHECK!**

次に、レッスン時間について伝えるときの表現を学びます。講師に続いて2回リピートします。

< レッスンを早く切り上げたいとき >**①I have only 15 minutes for the lesson today.**

アイ ハヴ オンリー フィフティーン ミニッツ
フォー ダ レッスン トウ デイ.

(今日は15分しかレッスンする時間がありません。)

②Excuse me, I have to end this lesson now.

イクスキューズ ミー アイ ハフ トゥ エンド
ディス レッスン ナウ.

(すみません、今レッスンを終えないといけません。)

③All right. Thank you for coming to my class.

オー ライ(ト) . テンキュー フォー カミング
トゥ マイ クラス.

(分かりました。私のクラスに来てくれてありがとうございました。)

< レッスンの一部分を飛ばしたいとき >**④Could we skip this section?**

クッド ウィー スキップ ディス セクション?
(このセクションを飛ばしてもいいですか?)

⑤Okay, no problem.

オーケイ, ノー プロブレム.

(分かりました、大丈夫ですよ。)



2. セカンド・チャレンジ (The second challenge)



CHECK!

あなたが生徒役になって講師と会話してみましょう！

2-1 <レッスンを早く切り上げたいとき>



Student : **Excuse me, I have to end this lesson now.**

(生徒：すみません、もうレッスンを終えないといけません。)



Teacher : **All right. Thank you for coming to my class.**

(講師：分かりました。私のクラスに来てくれてありがとうございました。)

2-1<レッスンを飛ばしたいとき>



Student : **Could we skip this section?**

(生徒：このセクションを飛ばしてもいいですか?)



Teacher : **Okay, no
problem.**

(講師：分かりました、大丈夫ですよ。)

3. サード・チャレンジ (The third challenge)



CHECK!

下線を埋めながら講師とロールプレイしましょう。2つあります。
※個人情報を伝えたくない場合は仮の情報でも構いません。

ロールプレイNo.1 : 15分だけレッスンしたいと伝える

Student : I _____ only 15 minutes for the lesson today.

(生徒 : 今日は15分しかレッスンする時間がありません。)

Teacher : All right. Thank you for coming to my class.

(講師 : 分かりました。私のクラスに来てくれてありがとうございました。)

ロールプレイNo.2 : セクションを飛ばしたいと伝える

Student : Excuse me. Could we _____ this section?

(生徒 : すみません。このセクションを飛ばしてもいいですか?)

Teacher : All right. Let's move on to the next part.

(講師 : 分かりました。次のパートに行きましょう。)

Practice (練習)



CHECK!

ここまで学んだフレーズを使って、実際に講師と一連の会話をしてみましょう。

Student : Could you say it _____ ?

(もう一度言ってもらえますか?)

Teacher : I said "directions."

Student : Could you _____ it in the chat box?

(チャットボックスに打ってもらえますか?)

Teacher : Sure... Here you are.

Student : What's the _____ of this word?

(この単語の意味はなんですか?)

Teacher : I'll type it into the chat box.

Student : Is my pronunciation _____?

(私の発音は正しいですか?)

Teacher : Yes, it's correct.

Student : This word is hard to _____.

(この単語は発音するのが難しいです。)

Teacher : Please listen and repeat after me.

Student : Could we _____ this section?

(このセクションを飛ばしてもいいですか?)

Teacher : Okay, no problem.

Student : Excuse me, I _____ to end this lesson now.

(すみません、もうレッスンを終えないといけません。)

Teacher : Okay, no problem.

復習をしましょう！ ↓

Review (復習)



CHECK!

(1) Three new words and phrases in this lesson

(2) Three difficult-to-pronounce words

Teacher will choose then read it aloud. Repeat each one after your teacher three times.

(1)このレッスンでの新出単語やフレーズを3つ

(2)あなたの苦手な発音を3つ以上を講師が選び、読み上げます。後に続いて3回ずつ練習してみましょう。